

## 原子力国際人材養成コース

### 1. 概要

将来、国内の原子力関係各組織（企業、研究機関等）の管理者となることが期待される人材に、我が国及び世界の原子力のあるべき姿を長期的かつ国際的な視野に立って考える機会を与えると同時に、今後の原子力新規導入国に対する我が国の原子力産業の展開を担っていく人材の育成にも貢献する。

内容としては、若手の技術者・研究者等に対して今後の国際貢献（福島第一原子力発電所事故の教訓をベースにした知識・経験の伝承）、原子力新規導入国技術者等との交流拡大・継続的技術指導並びに欧米技術者との交流・意見交換及び相互協力などに必須となる英語によるコミュニケーション能力の向上を目的とした研修プログラムを実施する。

### 2. コース内容

本コースは、以下の2部構成で行う。

#### <第1部> 準備プログラム

時期： 平成28年11月18日（金）

場所： 富国生命ビル会議室（東京都千代田区）

内容： - オリエンテーション及び事前研修を実施する。  
- テーマ学習（日本語）で原子力を取り巻く状況について見識を深める。  
- オリエンテーション後から第2部までの間に、レポート作成、英語での電話面談等を実施する。

#### <第2部> 国際人材養成合宿

期間： 平成28年12月5日（月）～9日（金）

場所： ブリティッシュ・ヒルズ（福島県天栄村）

内容： - 集中的な英語による原子力テーマ学習等により、英語力の強化を促す。  
- 研修生の積極的な参加を促す講義・討議・発表セッション、グループ討議・プレゼンテーションにより、自分の考えをまとめ発表させ、これらをテーマ別を実施することにより、各内容について外国人と意見交換できるようになることを目標とする。  
- 外国人講師のほか、国際経験豊かな国内のシニア人材を講師として活用し、若者の国際的業務への動機付けを促進させる。

### 3. 研修生の参加要件

対象者： 大学院修士課程相当以上の知識を有する者（学生、技術者等）  
日本人の平均的な英語力を有する者（おおよそ TOEIC500 点以上）  
35 歳くらいまで

定員： 20 名

使用言語： 英語

費用負担： 参加費 78,000 円（所属機関からの交通費・宿泊費は自己負担）

#### 4.応募方法

下記のいずれかの方法で事務局に御連絡いただき、「研修生応募用紙」に必要事項をご記入の上、応募期限までに、応募用紙のご提出をお願いいたします。

事務局連絡先：E-mail [onose.takatoshi@jaea.go.jp](mailto:onose.takatoshi@jaea.go.jp)

FAX 029-282-6041

#### 5.応募期限 平成28年10月7日(金)

※応募結果は、10月14日(金)までにご連絡いたします。